# ■ Microsoft Azure手順書③:仮想マシンの作成、SSH接続

#### 1. vitual machinesを検索し、選択



### 2. 左上の+作成をクリック

	Microsoft Azure	P リソース、サービス、ドキュ	メントの検索 (G+/)	E.	r 🖓 🕸	? & _		
ダッシ	<b>ュポート</b> >							
Vir OneFl	tual Machine T365 (furukawaelectric.onm	S & ··· nicrosoft.com)						$\times$
+	作成 🗸 🔁 クラシックに	切り替える 🕓 予約 〜 🌼 ビ	ユ-の管理 〜 🖒 更新 🚽	csv にエクスポート	😪 クエリを開く 🗌 🔇	タグの割り当て	▷ 開始 …	
任意	tのフィールドのフィルター	サブスクリプション == すべて	リソース グループ == すべて 🗙	〈 場所 == すべ	τ × ⁺┳ フィルターα	の追加		
0 件中	- 0 ~ 0 件のレコードを表示	しています。			グループ化なし	$\sim$	リスト ビュー	$\sim$

All Rights Reserved, Copyright(C) FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD. 2021

- 3. 「基本」タブにて、下記を入力
  - ・リソースグループ:既存のリソースグループ「furukawa」を選択
  - ・仮想マシン名
  - ・イメージ:(プルダウンして表示される中から選択)
  - ・SSH公開キーのソース:「新しいキーの生成」を選択

📃 Microsoft Azure 🞯 🔎 リソース、サ-	-ビス、ドキュメントの検索 (G+/)	📃 🛛 🖓 🌵 ? 🔊	
ダッシュボード > Virtual Machines >			
Virtual Machines « OneFIT365 (furukawaelectric.onmicrosoft.com)	仮想マシンの作成		
+ 作成 ∨ ⇄ クラシックに切り替える …	▲ 基本オプションを変更すると、選択した内容が	がリセットされることがあります。 仮想マシンを作成する前に、すべてのオプションを	確認してください。
任意のフィールドのフィルター 名前 ↑↓ サブスクリプション ↑↓	基本 ディスク ネットワーク 管理	詳細 タグ 確認および作成	
	Linux または Windows を実行する仮想マシン? を使用します。[基本] タブに続いて [確認と作成 てフル カスタマイズを行います。 詳細情報 🗗	を作成します。 Azure Marketplace からイメージを選択するか、独自の力 戎] を完了させて既定のパラメーターで仮想マシンをプロビジョニングするか、	スタマイズされたイメージ それぞれのタブを確認し
	プロジェクトの詳細		
表示する Virtual Machines がありま	デプロイされているリソースとコストを管理するサブ 理し、管理します。	'スクリプションを選択します。フォルダーのようなリソース グループを使用して	、すべてのリソースを整
せん Linux またけ Windows たま行する に想っていた 作成します	サブスクリプション * ③	Azure subscription 1	$\sim$
または Windows を実行する仮想マシンを作成します。 arketplace からイメージを選択するか、独自にカスタマイズし たイメージをお使いください。 Windows Virtual Machines の詳細 ご Linux Virtual achines に関する詳細情報 ご	リソース グループ * ①	furukawa 新規作成	$\sim$
	インスタンスの詳細		
Windows Virtual Machines の詳細 ピ Linux Virtual Machines に関する詳細情報 ピ	仮想マシン名 * ③	VM-ubuntu	~
	地域 * 🗊	(Asia Pacific) 東日本	$\sim$
	可用性オプション ③	インフラストラクチャ冗長は必要ありません	$\sim$
	イメージ* ①	Obuntu Server 20.04 LTS - Gen1 すべてのイメージを表示	$\sim$
	サイズ * ③	Standard_D2s_v3 - 2 vcpu 数、8 GiB のメモリ (\$94.17/月) すべてのサイズを表示	~
アグソコボド > Virtual Machines >         Virtual Machines >         Constitution function         中市 (ボ く) ご クラックに切りせる・…         「日本 (ボ く) ご クラックのに切りせる・…         「日本 (ボ く) ご クラックに切りせる・…         「日本 (ボ く) ご クラックに切りせる・…         「日本 (ボ く) ご クラックに切りせる・…         「日本 (ボ く) ご クラックに切りたる・…         「日本 (ボ く) ご クラックに切りたる・         「日本 (ボ く) ご クラックに切りたる・         「日本 (ボ く) ご クラックに (ボ			
		↑ Azure では、自動的に SSH キーの組を生成するようになりました。こ 用することができます。これは、仮想マシンに接続するための高速で量 です。	れは保存して後で使 単純かつ安全な方法
	ユーザー名 * 🗊	azureuser	~
	SSH 公開キーのソース	新しいキーの組の生成	$\sim$
	キーの組名 *	VM-ubuntu_key	~

受信ポートの規則

確認および作成

アクセスを指定できます。		
パブリック受信ポ−ト★ ⊙	<ul><li>○ なし</li><li>○ 選択したポートを許可する</li></ul>	
受信ポートを選択 *	<ul> <li>(ブリック受信ポート* ①</li> <li>○ なし</li> <li>● 選択したポートを許可する</li> <li>● 送択したポートを許可する</li> <li>SSH (22)</li> <li>▲ これにより、すべての IP アドレスが仮想マシンにアクセスでき トにのみ推奨されます。[ネットワーク] タブの詳細設定コント ィックを既知の IP アドレスに制限するための規則を作成します。</li> </ul>	~
	▲ これにより、すべての IP アドレスが仮想マシンにアクセスでき トにのみ推奨されます。 [ネットワーク] タブの詳細設定コント ィックを既知の IP アドレスに制限するための規則を作成します	<b>るようになります</b> 。 これはテス ロールを使用して、受信トラフ す。

次: ディスク >

< 前へ

# 4. 「ネットワーク」タブにて、パブリックIP「なし」を選択して、「確認および作成」をクリック

😑 Microsoft Azure 🞯 🔎 リソース、サ	ービス、ドキュメントの検索 (G+/)	📃 🖸 🖓 🐡 ? 🏹 🔛 🙁
ダッシュポード > Virtual Machines > Virtual Machines 《 OneFIT365 (furukawaelectric.onmicrosoft.com)	仮想マシンの作成	
<ul> <li>+ 作成 ~ ご クラシックに切り替える …</li> <li>任意のフィールドのフィルター…</li> <li>名前 ↑↓ サブスクリプション ↑↓</li> </ul>	基本 ディスク <mark>ネットワーク</mark> 管理 ネットワーク インターフェイス カード (NIC) 設定を 信および送信接続を制御したり、既存の負荷分	詳細 タグ 確認および作成 構成して仮想マシンのネットワーク接続を定義します。セキュリティ グループの規則によりポートや受 ♪散ソリューションの背後に配置したりすることができます。 詳細情報 ♂
	<b>ネットワーク インターフェイス</b> 仮想マシンの作成中に、ユーザー用にネットワーク	7 インターフェイスが作成されます。
	1仮想ネットワーク* ①	Azure-VPN V 新規作成
表示する Virtual Machines かめりま せん	サブネット * 🕡	AVN-1 (10.0.1.0/24)        サブネット構成の管理
Marketplace からイメージを選択するか、独自にカスタマイズしたイメージをお使いください。	パブリック IP 🙃	なし         ~           新規作成         ~
Windows Virtual Machines の詳細 ♂ Linux Virtual Machines に関する詳細情報 ♂	NIC ネットワーク セキュリティ グループ ①	<ul> <li>なし</li> <li>Basic</li> <li>詳細</li> </ul>
	パブリック受信ポート * ①	<ul> <li>○ なし</li> <li>● 選択したポートを許可する</li> </ul>
	受信ポートを選択 *	SSH (22) V
		▲ これにより、すべての IP アドレスが仮想マシンにアクセスできるようになります。 これはテストにのみ推奨されます。 [ネットワーク] タブの詳細設定コントロールを使用して、受信トラフィックを既知の IP アドレスに制限するための規則を作成します。
	高速ネットワーク 🗊	
	負荷分散 既存の Azure 負荷分散が出ってションのバックT	こうドブールにての仮相マミンを配置できます。 詳細情報 13
	ス存め Azure 真両 分散クリューションのハククコ この仮想マシンを既存の負荷分散ソリューション の後ろに配置しますか?	
	確認および作成 < 前へ	次:管理 >

#### 5. 検証に成功したら、作成をクリック。

😑 Microsoft Azure 💿 🔎 リソース、サ	-ビス、ドキュメントの検索 (G+/) 🗵 💀 🖓 🔅 ? 🔗 🧶 🧶
ダッシュボード > Virtual Machines > <b>Virtual Machines</b> « OneFIT365 (furukawaelectric.onmicrosoft.com)	仮想マシンの作成
+ 作成 ~ ⇄ クラシックに切り替える …	✓ 検証に成功しました
任意のフィールドのフィルター 名前 ↑↓ サブスクリプション ↑↓	基本 ディスク ネットワーク 管理 詳細 タグ <mark>確認および作成</mark>
または Windows を実行する仮想マシンを作成します。 Marketplace からイメージを選択するか、独自にカスタマイズしたイメージをお使いください。	PRODUCT DETAILS         Standard D2s v3       Subscription credits apply ①         by Microsoft       0.1290 USD/hr         Terms of use   Privacy policy       Pricing for other VM sizes         TERMS       By clicking "作成", I (a) agree to the legal terms and privacy statement(s) associated with the Marketplace offering(s) listed above; (b) authorize Microsoft to bill my current payment method for the fees associated with the offering(s), with the same billing frequency as my Azure subscription; and (c) agree that Microsoft may share my contact, usage and transactional information with the provider(s) of the offering(s) for support, billing and other transactional activities. Microsoft does not provide rights for third-party offerings. See the Azure Marketplace Terms for additional details.
	▲ インターネットに対して SSH 個のポートを開くよう設定されています。 これはテストにのみ推奨されます。 この設定を変更する場合は、[基本] タ ブに戻ります。
	基本
	「作成   〈前へ 次へ > Automation のテンプレートをダウンロードする

# 6. 秘密キーのダウンロードとリソースの作成 をクリック。

😑 Microsoft Azure 💿 ዖ リソース、	サービス、ドキュメントの検索 (G+/) 🗵 🖟 🖓 🎯 🤉 🔗 🧶 🧶
ダッシュボード > Virtual Machines > <b>Virtual Machines</b> « OneFIT365 (furukawaelectric.onmicrosoft.com)	仮想マシンの作成
+ 作成 ∨ ⇄ クラシックに切り替える … 住意のフィールドのフィルター… 条前 ☆」 サブスクリプション ☆」	基本 ディスク ネットワーク 管理 詳細 タグ 確認および作成
	PRODUCT DETAILS         Standard D2s v3       Subscription credits apply ①         by Microsoft       0.1290 USD/hr         Terms of use   Privacy policy       Pricing for other VM sizes
表示する Virtual Machines がありま	TERMS 新しいキーの組の生成
<b>せん</b> Linux または Windows を実行する仮想マシンを作成します。 Marketplace からイメージを選択するか、独自にカスタマイズし たイメージをお使いください。	By clicking "作成", I (a) agree to the legal terms and privators above; (b) authorize Microsoft to bill my current paymer billing frequency as my Azure subscription; and (c) agree information with the provider(s) of the offering(s) for supprovide rights for third-party offerings. See the Azure M
Windows Virtual Machines の詳細 ♂ Linux Virtual Machines に関する詳細情報 ♂	▲ インターネットに対して SSH 個のポートを開くよう設定されて プに戻ります。
	基本       サブスクリプション     Azure subscription 1       リソース グループ     furukawa
	作成     < 前へ     次へ >     Automation のテンプレートをダウンロードする

# 7. デプロイが完了したら、リソースに移動をクリック。

	<b>ල</b> ዾ ሀ	ソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/)		2 🐵 ? 🌾	<del>ک</del>	
ダッシュボード >						
<b>CreateVm-o</b> جتارہ	canonical	l.0001-com-ubuntu-server-foca	I-2-2021083	31103147 朴	既要	$\times$
	«	📋 削除 🛇 キャンセル 🚹 再デプロイ 🖒 最新の1	青報に更新			
👶 概要		🧭 フィードバックをお待ちしています。 →				
🖳 入力						
第三 出力		🤣 デプロイが完了しました				
📄 テンプレート		デプロイ名: CreateVm-canonical.0001-com-ubun サブスクリプション: Azure subscription 1 リソース グループ: furukawa	tu-server-focal-2-20	開始時刻: 2021/{ 相関 ID: <sub>XXXXXXX</sub>	8/31 11:05:35 xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	

$\sim$	展開の詳細 (ダウンロード)	セイユ アプリ
$\sim$	次の手順	ます Azur
	自動シャットダウンを設定する お勧め VM の正常性、パフォーマンス、およびネットワークの依存関係を監視する お勧め 仮想マシン内でスクリプトを実行する お勧め	無料
	<b>リソースに移動</b> 別の VM の作成	I#7
		Azur 支援

# 8. 仮想マシンの作成完了。

😑 Microsoft Azure 🞯 🔎 ।	リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/)	ादु 🖓 🎯 ? 🔊	C
ダッシュボード > CreateVm-canonical.0001	-com-ubuntu-server-focal-2-20210831103147 >		
「 「 の想マシン		×	
	ダ 接続 ▷ 開始 🤇 再起動 📘 停止 🔯 キャプチャ 🚺	🗊 削除 붵 最新の情報に更新 🔋 モバイルで開く	
♀ 概要	へ基本	JSON Ľユー	
アクティビティ ログ	リソース グループ (変更) furukawa	オペレーティング システム Linux (ubuntu 20.04)	
<sup>8</sup> ☆ アクセス制御 (IAM)	状態 実行中	サイズ Standard D2s v3 (2 vcpu 数、8 GiB メモリ)	
♥ 問題の診断と解決	場所 東日本	パブリック IP アドレス -	
設定	サブスクリプション (変更) Azure subscription 1	仮想ネットワーク/サブネット Azure-VPN/AVN-1	
🧟 ネットワーク	サブスクリプション ID	DNS 名	
∅ 接続	***************************************	-	
■ ディスク	タグ (変更) タグを追加するにはここをクリック		
早 サイズ	プロパティ 乾損 燐鉄(7) 堆将車頂 チュートリアル		
🔮 セキュリティ	フロハフ1		
🗣 Advisor の推奨事項	▶ 仮想マシン	🧟 ネットワーク	
□ 拡張機能	コンピューター名 VM-ubuntu	パブリック IP アドレス -	
🐔 継続的デリバリー	オペレーティング システム Linux (ubuntu 20.04)	パブリック IP アドレス - (IPv6)	
🧕 可用性とスケーリング	オファー canonical	プライベート IP アドレス 10.0.1.4	
🚔 構成	プラン 20_04-lts	プライベート IP アドレス - (IPv6)	
A	···· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	A. sal	

All Rights Reserved, Copyright(C) FURUKAWA ELECTRIC CO., LTD. 2021

🗓 Tera Term - [未接 <sup>•</sup> イル(F) 編集(E)	続] VT 設定(S) コントロール(O) ウ	ィンドウ(W) ヘルプ(H)	_	>
	Tera Term: 新しい接続		×	
	● TCP/IP	ホスト(T): 10.0.1.4 ✓ ☑ヒストリ(O) サービス: O Telnet ● SSH → SSH(バーディョン(V): SSH(の)		
		Oその他 プロトコル(C): UNSPEC ~		
	○シリアル(E)	ポッート(R); ~ ~		
		OK キャンセル ヘルプ(H)		

10. ユーザ名: azureuser、パスフレーズ:空欄、秘密鍵: VM-ubuntu\_key.pemを設定、OKをクリック →SSHログイン

💻 10.0.1.4 - Tera Terr ファイル(F) 編集(E)	n VT ይ定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)	_	×
	SSH認証       -       ×         ログイン中: 100.1.4       認証が必要です.       -       ×         ユーザ名(N):       azureuser       ・       ・       ・         パスフレーズ       ・       ・       ・       ・       ・         ビパスワードをメモリ上に記憶する(M)       ・ <th></th> <th>~</th>		~

#### 10.0.1.4 - azureuser@VM-ubuntu: ~ VT

– 🗆 🗙

^

ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

Welcome to Ubuntu 20.04.3 LTS (GNU/Linux 5.8.0-1040-azure x86\_64)

\* Documentation: <u>https://help.ubuntu.com</u>
\* Management: <u>https://landscape.canonical.com</u>
\* Support: <u>https://ubuntu.com/advantage</u>

System information as of Tue Aug 31 06:56:05 UTC 2021

System load:0.0Processes:139Usage of /:4.6% of 28.90GBUsers logged in:0Memory usage:3%IPv4 address for eth0:10.0.1.4Swap usage:0%

\* Super-optimized for small spaces - read how we shrank the memory footprint of MicroK8s to make it the smallest full K8s around.

https://ubuntu.com/blog/microk8s-memory-optimisation

1 update can be applied immediately. To see these additional updates run: apt list --upgradable

Last login: Tue Aug 31 06:54:54 2021 from 192.168.1.101 To run a command as administrator (user "root"), use "sudo <command>". See "man sudo\_root" for details.

azureuser@VM-ubuntu:~\$ 🛽